



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 株式会社 進学会
コード番号 9760 URL <http://www.shingakukai.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平井 崇浩
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 松田 啓

TEL 011-863-5557

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,753	△6.9	△59	—	330	29.2	258	13.1
25年3月期第2四半期	2,959	△2.2	115	85.0	255	104.2	228	90.9

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 415百万円 (312.2%) 25年3月期第2四半期 100百万円 (△13.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	12.96	—
25年3月期第2四半期	11.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	24,721	23,028	93.2	1,152.59
25年3月期	24,444	22,817	93.3	1,141.99

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 23,028百万円 25年3月期 22,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,600	0.8	600	2.9	1,390	6.5	1,015	6.6	50.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	20,031,000 株	25年3月期	20,031,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	50,757 株	25年3月期	50,757 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	19,980,243 株	25年3月期2Q	19,980,267 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P3.「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の改善を背景に設備投資も増加に転じ、景気は持ち直しの兆しが見え始めておりますが、一方で個人消費は円安の影響もあり、一時期の勢いはなくなってきております。

当学習塾業界におきましては、少子化傾向に対応するため各社ともエリア拡大や集客力のあるメニュー開発を行い、経営体質の強化や業容拡大、シナジー効果を期待した業務提携や資本提携の動きが見られ、業界再編が徐々に進行しております。個別指導も依然堅調でありますし、脱ゆとり教育への転換により学習塾に対するニーズは高まっているものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き会場のスクラップ&ビルドを積極的に推進し、地域ナンバーワン校への合格実績を高めるためにコース・メニューの拡充と指導力の更なる強化を実施してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,753百万円（前年同四半期比6.9%減）となり、利益面では営業損失が59百万円（前年同四半期は115百万円の営業利益）、経常利益は有価証券の評価損が減少したため、330百万円（前年同四半期比29.2%増）、四半期純利益は258百万円（前年同四半期比13.1%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の概況は、次のとおりであります。

①塾関連事業

当第2四半期連結累計期間においては、この春から千葉県流山市に本部を開設、また夏期講習会では、千葉県野田市を初め全国3都市で新たに授業をスタートさせ、9都市で新設会場を展開しました。その内、野田市と松戸市は9月より本部を開設しております。

この結果、9月末時点では本部数は72本部、会場数は399会場となりました。

個別指導部門の(株)プログレスは、一人あたりの週間受講回数が減少したことなどにより、売上高は93百万円（前年同四半期比11.5%減）となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,253百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。またセグメント利益は、エリア拡大による広告宣伝費の増加などにより経費削減が売上減をカバーするまでに至らず73百万円（前年同四半期比73.5%減）となりました。

②スポーツ事業

札幌市内3ヶ所に施設を構えるスポーツクラブZipは、健康志向の高まりによって高年齢者層の利用者が増加したことや、幼児・児童の会員数が増加したことなどにより、売上高は289百万円（前年同四半期比1.7%増）となりました。なお、セグメント利益は水道光熱費の増加により19百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

③その他

本セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教材の印刷や備品・消耗品の仕入販売、及び賃貸不動産や学習塾部門の教室の管理・清掃を含んでおります。当第2四半期連結累計期間においては、外販が伸びた結果、売上高は336百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比60.5%増）となりました。

※セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は8,499百万円となり、前連結会計年度末に比べ698百万円増加しました。これは主に現金及び預金が785百万円増加したことなどによるものです。固定資産は16,221百万円となり、前連結会計年度末に比べ420百万円減少しました。これは主に投資有価証券が386百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は24,721百万円となり、前連結会計年度末に比べ277百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は1,165百万円となり、前連結会計年度末に比べ101百万円増加しました。これは主に前受金が363百万円増加したことなどによるものです。固定負債は527百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少しました。これは主に役員退職慰労引当金が27百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は1,692百万円となり、前連結会計年度末に比べて65百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は23,028百万円となり、前連結会計年度末に比べ211百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が167百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は93.2%（前連結会計年度末は93.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想の修正につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,209,363	7,995,296
受取手形及び営業未収入金	75,359	62,892
有価証券	71,438	51,125
商品及び製品	12,365	9,369
仕掛品	3,683	1,167
原材料及び貯蔵品	21,148	6,299
繰延税金資産	203,608	190,827
未収還付法人税等	53,455	—
その他	152,099	183,659
貸倒引当金	△1,109	△807
流動資産合計	7,801,413	8,499,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,760,410	9,755,727
減価償却累計額	△5,715,704	△5,819,518
建物及び構築物(純額)	4,044,706	3,936,209
機械装置及び運搬具	541,116	539,872
減価償却累計額	△504,621	△506,684
機械装置及び運搬具(純額)	36,494	33,187
土地	2,836,739	2,836,739
建設仮勘定	3,978	158,020
その他	996,782	994,908
減価償却累計額	△920,141	△923,517
その他(純額)	76,641	71,391
有形固定資産合計	6,998,559	7,035,548
無形固定資産		
ソフトウェア	9,114	8,061
電話加入権	1,259	1,259
施設利用権	7,975	7,975
無形固定資産合計	18,348	17,296
投資その他の資産		
投資有価証券	9,022,933	8,636,547
繰延税金資産	57,921	13,501
敷金及び保証金	344,199	339,996
その他	200,728	179,107
投資その他の資産合計	9,625,782	9,169,153
固定資産合計	16,642,691	16,221,997
資産合計	24,444,105	24,721,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,157	65,075
未払金	303,526	73,478
未払法人税等	37,905	52,082
未払費用	250,626	229,157
前受金	369,017	732,664
その他	24,204	12,760
流動負債合計	1,063,437	1,165,220
固定負債		
繰延税金負債	414	426
退職給付引当金	45,520	40,137
役員退職慰労引当金	275,080	247,433
資産除去債務	217,093	214,355
長期預り敷金保証金	25,385	25,315
固定負債合計	563,494	527,668
負債合計	1,626,931	1,692,888
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,984,100	3,984,100
資本剰余金	3,344,000	3,344,000
利益剰余金	15,168,431	15,212,604
自己株式	△45,490	△45,490
株主資本合計	22,451,040	22,495,214
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366,132	533,725
その他の包括利益累計額合計	366,132	533,725
純資産合計	22,817,173	23,028,939
負債純資産合計	24,444,105	24,721,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	2,959,069	2,753,452
売上原価	2,321,429	2,282,712
売上総利益	637,640	470,740
販売費及び一般管理費	522,173	530,431
営業利益又は営業損失(△)	115,466	△59,691
営業外収益		
受取利息	7,574	33,434
受取配当金	16,429	23,728
持分法による投資利益	302,298	257,678
有価証券償還益	—	4,694
為替差益	—	289
受取保険金	—	63,056
その他	8,833	19,689
営業外収益合計	335,136	402,571
営業外費用		
支払利息	2,299	—
有価証券償還損	14,245	—
有価証券売却損	925	—
有価証券評価損	163,057	12,253
為替差損	14,044	—
その他	484	488
営業外費用合計	195,056	12,741
経常利益	255,547	330,138
特別利益		
移転補償金	—	10,000
特別利益合計	—	10,000
特別損失		
固定資産除却損	21,375	12,692
投資有価証券評価損	1,239	—
特別損失合計	22,614	12,692
税金等調整前四半期純利益	232,933	327,445
法人税等	3,952	68,549
少数株主損益調整前四半期純利益	228,980	258,896
四半期純利益	228,980	258,896

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	228,980	258,896
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△108,932	177,216
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,713	△9,304
持分法適用会社に関する持分変動差額	△16,575	△11,516
その他の包括利益合計	△128,221	156,396
四半期包括利益	100,758	415,292
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,758	415,292
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。